


Lesson2 単元名 パースデーカードを作って、友達のことをもっと知ったりお祝いしたりしよう 5/7時間

本時のねらい 誕生日に欲しいものや食べたいものについて、班の友達の発表を聞いたり、ほしいものや食べたいものに関する写真を見たりする活動を通して、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。



(評価規準) 誕生日に欲しいものや食べたいものについて、具体的な情報を聞き取ることができる。

具体的な児童の姿 ・1つは友達に質問することができた。

・ALT の話を聞いて、聞いてみたいことを1人1台端末に録音することができた。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
4	<p>Greetings</p> <p>○はじめのあいさつをする。</p>	<p>・これまでの学習を振り返り、本時の内容に入る。</p>	
8	<p>Activities</p> <p>○Small Talk</p> <p>：HRT と ALT のやり取りを通して、誕生日に欲しいものや食べたいものの理由等について、具体的な表現を聞き取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>H: My birthday is November 6th. I want a new bicycle. I like yakiniku. A: What color do you like? H: I like green. A: What yakiniku do you like? H: I like tanshio.</p> </div>	<p>・質問に注目しながら HRT と ALT のやり取りを聞くようにする。その際、写真をテレビに映し、質問内容を考えやすいようにする。</p>	1人1台 端末 (教師 モデル)
3	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>友達のことをもっと知るために、ほしいものや食べたいものについて、くわしく聞こう!</p> </div>	<p>・前時の振り返りから、本時のめあてを提示する。その際、単元ゴール(目的)との関連を確認する。</p>	
20	<p>○Let's Talk</p> <p>：誕生日に欲しいものや食べたいもの、その理由などを、班の友達と尋ね合う。</p>	<p>・この時間に1つは誰かに質問ができるように達成目標を確認する。</p> <p>・中間評価の際に、どんな質問をしたか共有させる。また、何と聞けばいいかわからず困っていることや、おすすめの質問等を確認し、共有させる。</p>	1人1台 端末
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【聞くこと】の記録に残す評価</p> <p>◎相手のことをよく知るために、誕生日にほしいものの理由など、具体的な情報を聞き取ろうとし、1つ以上質問をしている。<行動観察・動画分析></p> </div>	



<p>5</p>	<p>○Let's Listen</p> <p>: ALT の欲しいものや食べたいものについて聞き取り、聞いてみたいことを1人1台端末に吹き込む。</p> 	<p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎相手のことをよく知るために、誕生日にほしいものの理由など、具体的な情報を聞き取っている。(録音分析)</p> <p>・録音後、数名の児童が ALT へ吹き込んだ質問を尋ね、ALT はそれに答える。</p>	<p>1人1台 端末</p>
<p>5</p>	<p>Comments</p> <p>○Reflection</p> <p>: グループタイムでの自分の様子を動画で見ながら、本時の自分の学習を振り返る。</p> <p>○HRT と ALT のコメントを聞く。</p> <p>Greetings</p> <p>○終わりのあいさつをする。</p> 	<p>・本時の自分の変容や気づきなどについて、振り返るようにする。</p> <p>・次時は、本時の質問を生かしてバースデーカードの内容を詳しくすることを確認し、見通しをもたせる。</p>	<p>1人1台 端末</p>

一人一台端末の使用は効果的であったか

○友達や ALT の発表を聞き、「バースデーカードの内容をより詳しく知るために」という目的意識で、思考・判断し、質問として表現できているかを動画や録音で残すことで、見取ることが難しい「聞く(思考・判断・表現)」の記録に残す評価として残せた。

○ロイロノートで作ったバースデーカードの写真をしながら聞くことで、質問がしやすくなった。

▲記録に残すことはできたが、全て見ていると時間がかかるため、動画をどのように評価に活用するかが今後の課題。